

Illustrator で作成される方へ

Ai データ作成の注意事項

データを作成する際の注意事項をご説明いたします。
作成の前に、ご一読いただきますようお願い申し上げます。
Illustrator CS3 以前のバージョンについてはサポート対象外となっております。

■必ず CMYK モードで作成してください。

画面上で表示されるフルカラーの設定には、光の三原色である RGB カラーと、色料の三原色である CMY に K を足した CMYK カラーの 2 種類があります。

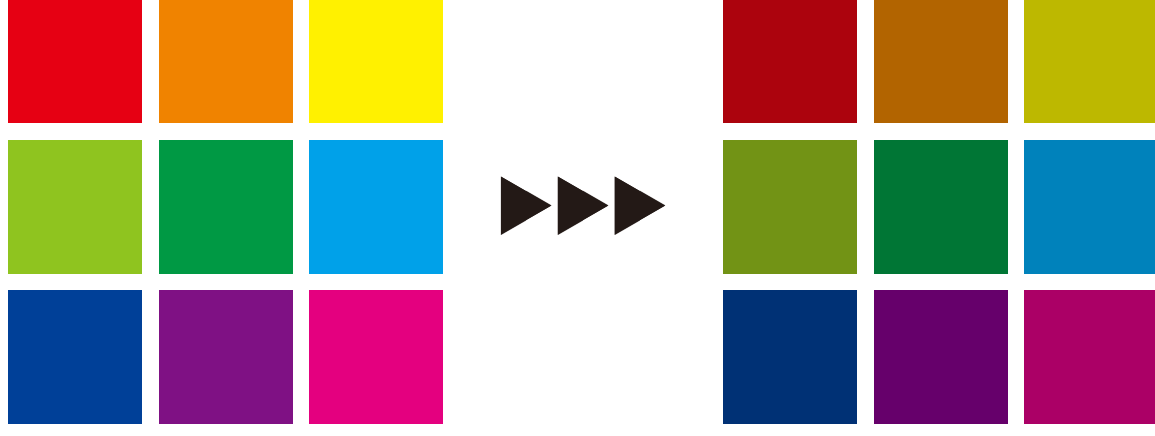
RGB カラーは、R（レッド）G（グリーン）B（ブルー）の三色の光の割合で色が表現され、画面上での表示やデジカメでの記録に使用されます。

CMYK カラーは、フルカラー印刷機に使用される C（シアン）M（マゼンタ）Y（イエロー）K（ブラック）の 4 色のインクで表現される色をシミュレーションしたものです。

RGB カラー（光の色）は、CMYK（インクの色）よりも広い色域を表現できるため、RGB カラーで作成したデータを印刷すると、色味が変化してしまう場合があります。

その為、カラーモードは**必ず CMYK カラー**で作成してください。

RGB カラーモードで入稿された場合、弊社にて CMYK カラーに自動的に変換いたします。その場合は色味の違いがあることをご了承頂いているものとして印刷に進めさせていただきます。

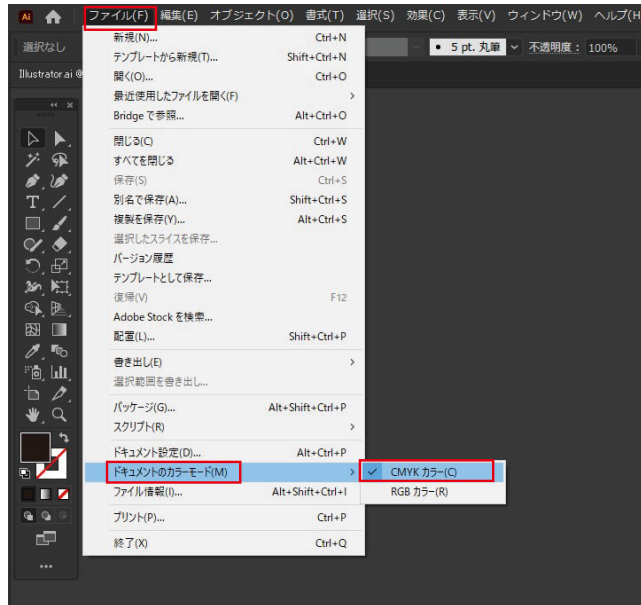


RGB モード
画面上の色イメージ

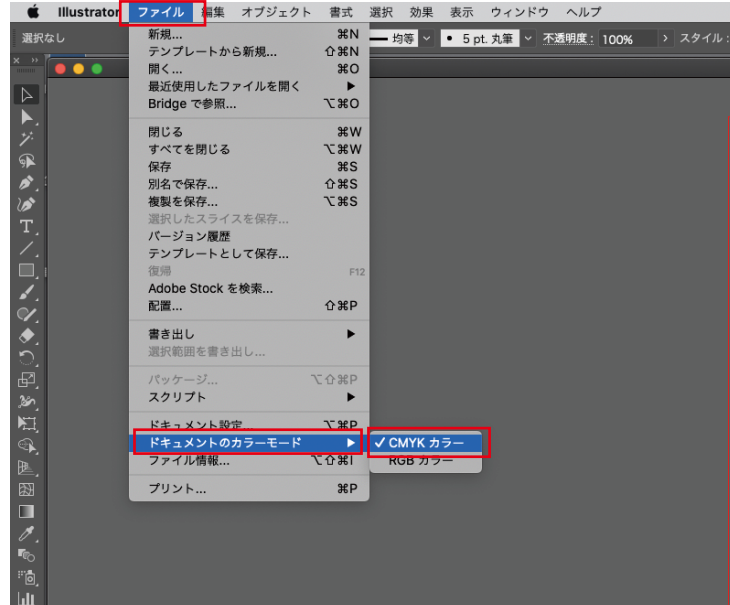
CMYK モード
印刷後の色イメージ

<カラーモードの変更方法>

「ファイル」→「ドキュメントのカラーモード」→「CMYK カラー」を選択する。



Windows の画面



Mac の画面

■画像の解像度は 350ppi(dpi) を推奨しております。

デザインで使用する画像の解像度は**原寸サイズで 350ppi(dpi)** を推奨しております。

解像度がわからない場合は、原寸データサイズ 2～3MB 程度あれば印刷に適していると思われます。

解像度が落ちると、画質が粗くなりますのでご了承ください。



■フォントサイズ・線の太さについてご注意ください。

フォントサイズは **6 ポイント以上**、線の太さは **0.2 ポイント以上**での作成を推奨しています。

それより小さいサイズを使用した場合に、文字がかすれたりつぶれる可能性がございます。

■文字データは必ず全てアウトライン化してください。

文字データは必ず全てアウトライン化してから PDF へ保存してください。

お客様とのフォント環境の違いから書体が変わったり文字化けが発生したりする可能性があります。
※文字のアウトライン化後に元のファイルを上書き保存してしまうと、保存後に文字の修正ができなくなってしまいます。アウトライン化後のデータは入稿用データとして別名で保存し、元のファイルも残しておくことをお勧めします。

<アウトライン化の方法>

文字を選択し、「書式」→「アウトラインを作成」をする。

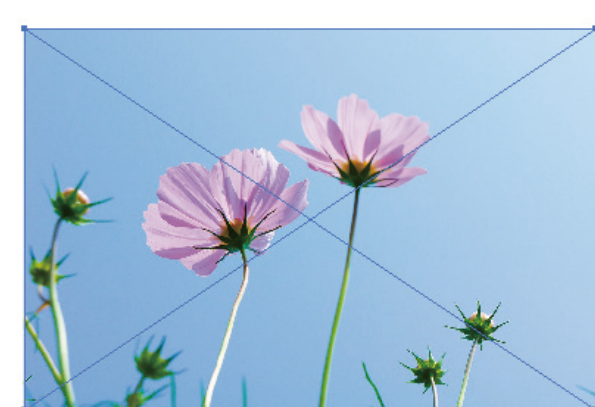


■画像データは「埋め込み」にしてください。

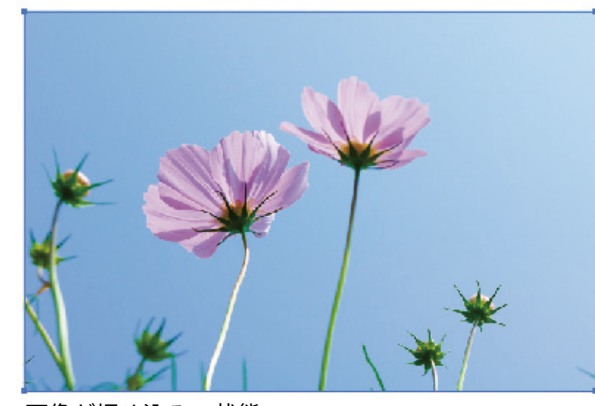
PDF へ保存する際に、お使いの Illustrator のバージョンによっては予期せぬトラブルとなる場合がございますので、使用している画像はすべて「埋め込み」処理をしてください。

<埋め込み方法>

「ウィンドウ」→「リンク」右上のメニューボタンをクリックして、画像



画像がリンクの状態

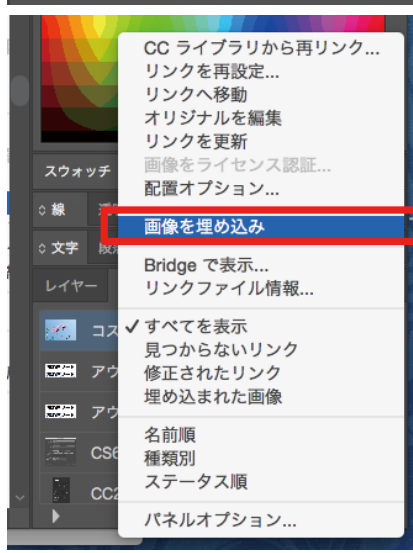


画像が埋め込みの状態



画像が埋め込まれた状態

画像がリンクの状態



Illustrator 上に配置された画像を選択し、ウィンドウ→リンクのリンクパレットで、その画像ファイルの名前を選んでから、右端の■をクリック。メニューから、「画像を埋め込み」を選びます。

■レイヤー名「template」について

「template」のレイヤーは、注意事項やガイド線のレイヤーとなりますので、動かさないようにお気をつけください。また、デザインは別のレイヤーに作成してください。

<PDF 形式で入稿される場合の注意点>

保存時に**レイヤー名「template」を必ず削除してから PDF 保存**してください。

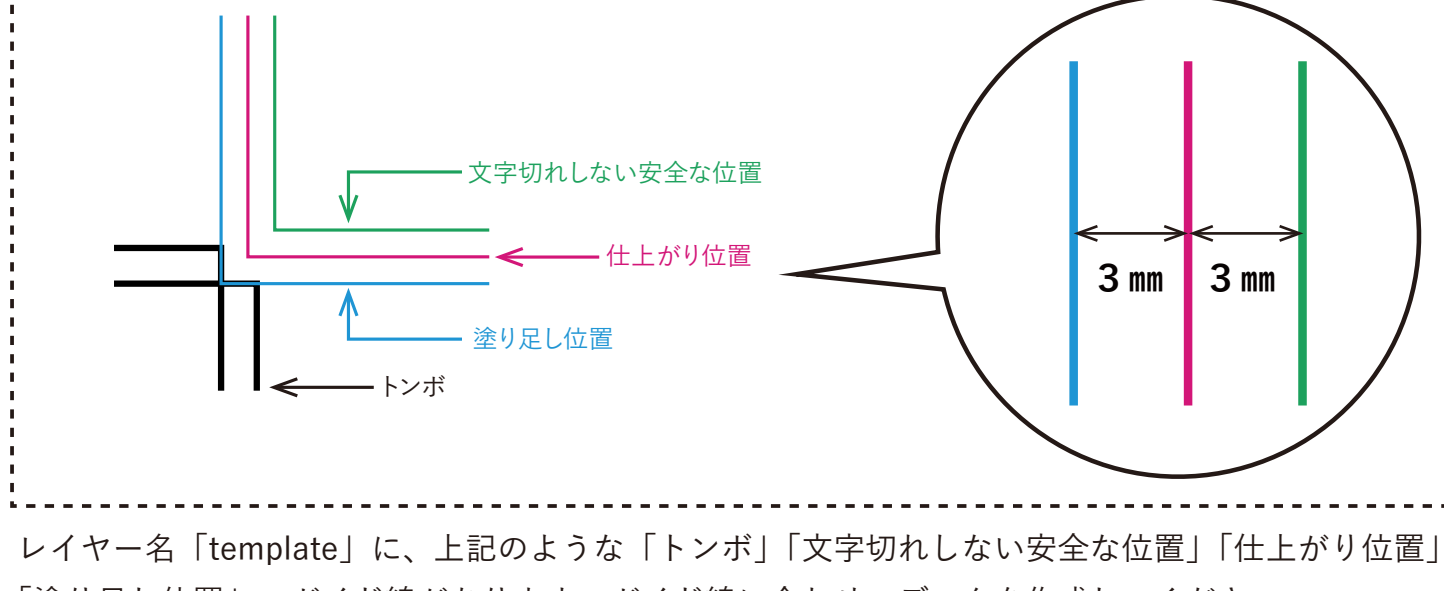
※入稿前に、ソフトから書出した PDF データの精査・確認校正をお願いします。

※印刷データに不備があった場合、印刷トラブルや納品日が遅れる原因となりますのでご注意ください。

Illustrator で作成される方へ

Ai テンプレートについて

■デザイン可能範囲にデザインをしてください



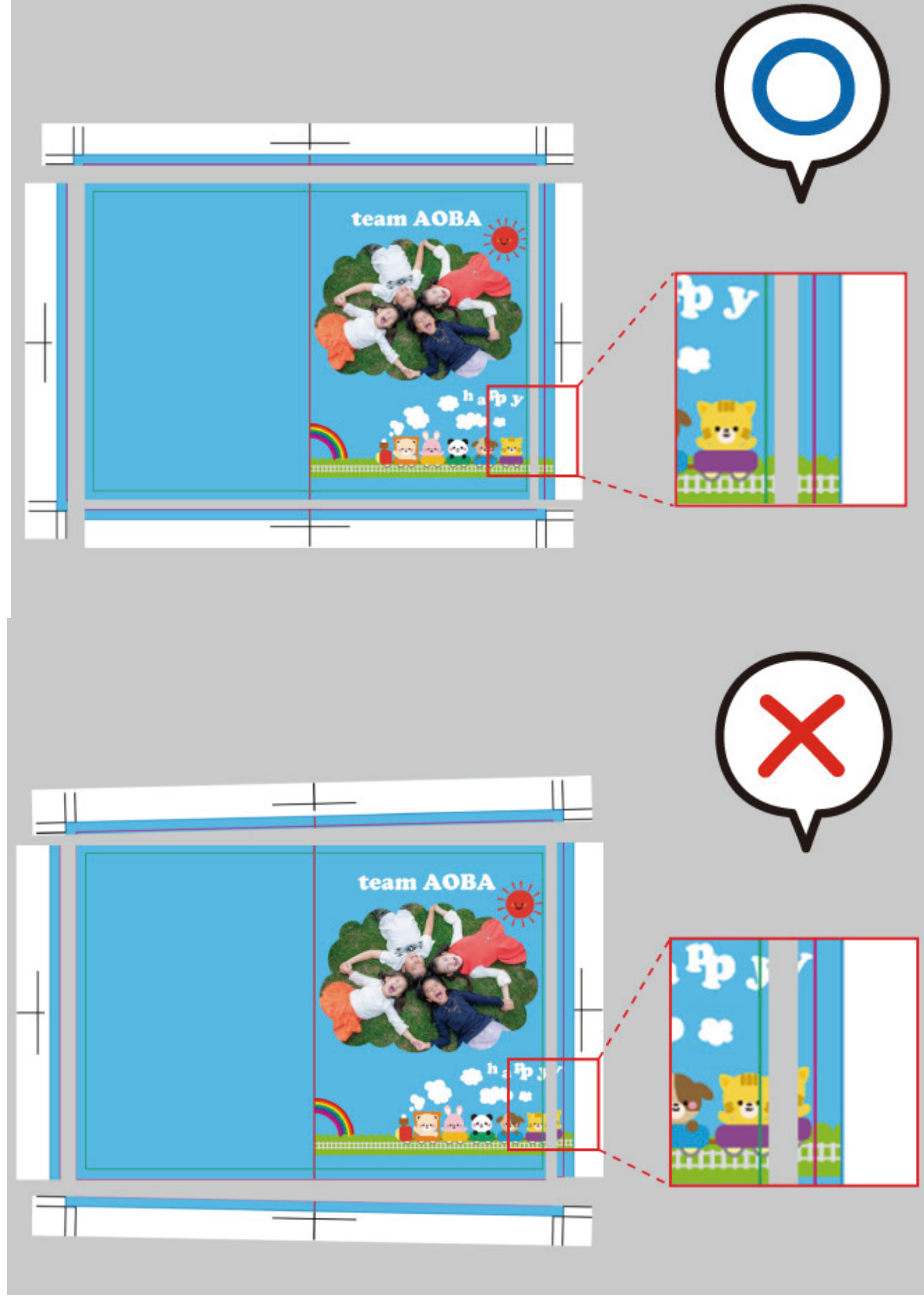
レイヤー名「template」に、上記のような「トンボ」「文字切れしない安全な位置」「仕上がり位置」「塗り足し位置」のガイド線があります。ガイド線に合わせてデータを作成してください。

※「template」レイヤーにデザインをしないようご注意ください。

トンボは、断裁の目印として使われますが、一度に何枚も重ねて断裁をするため、どうしても微妙なズレが生じてしまいます。その為、以下の点に注意してデータを作成してください。

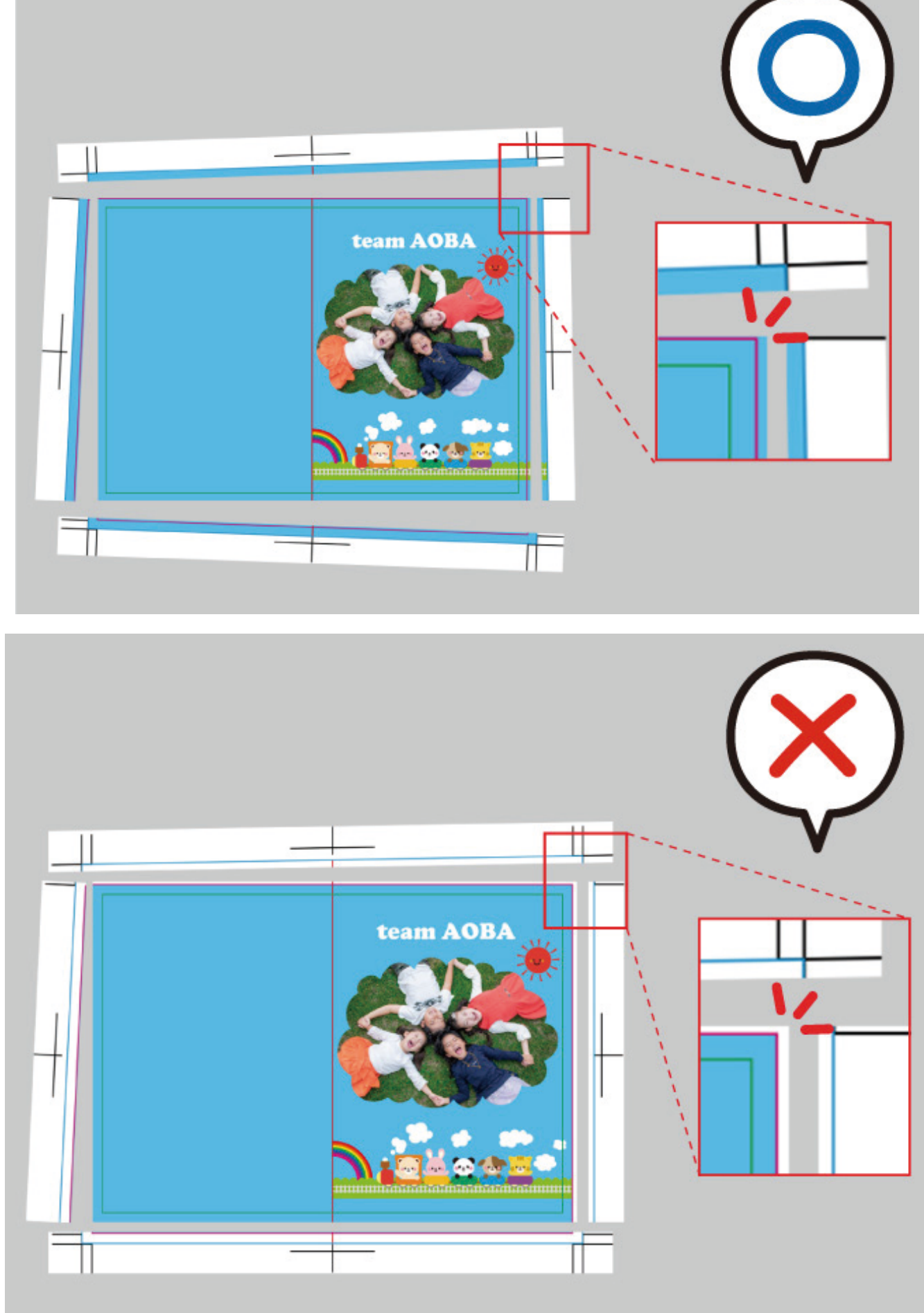
①切れると困る文字や図柄は、**文字切れしない安全な位置**を参考にして配置してください。
(※本文用テンプレートは、端まで線を挿入することがある為**文字切れしない安全な位置**を表示しておりません。)

仕上がり位置（ピンク）の内側ギリギリに文字やイラストを配置してしまうと、断裁の際にズレが生じた場合、切れてしまいます。そのため、切れると困る文字やイラストは、文字切れしない安全な位置（緑色）の内側に配置してください。



②端まで色や写真が入るときは、必ずトンボに添った**塗り足し位置**までデータ作ってください。

一度に何枚も重ねて断裁をするため、どうしても微妙なズレが生じてしまいます。そのため、塗り足し位置まで色をのせていない場合は、微妙なズレが生じた際に、印刷用紙の白色が出てしまいます。仕上がり位置（ピンク）から塗り足し位置（青色）の間は、切ってしまうものとしてご制作をお願い致します。



③データ作成完了後、不要なレイヤーや非表示のレイヤーは削除してください。

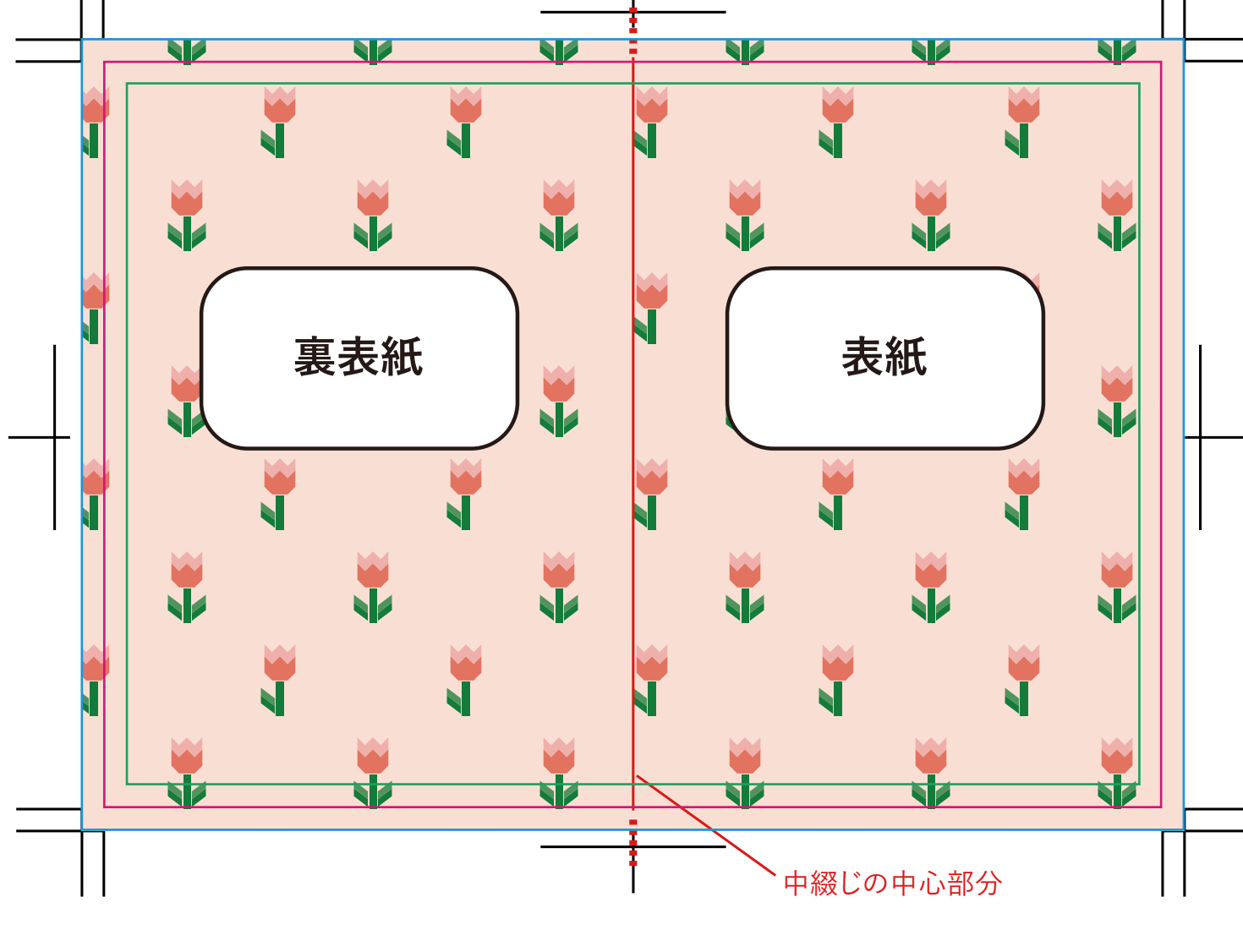
PDF 形式で入稿される場合は、レイヤー名「template」を削除して、お客様のデザインのための状態で保存してください。ガイド線が残っている場合、その線も印刷されてしまう為、ご注意ください。

■ご希望の綴じ向きに合わせて作成してください。

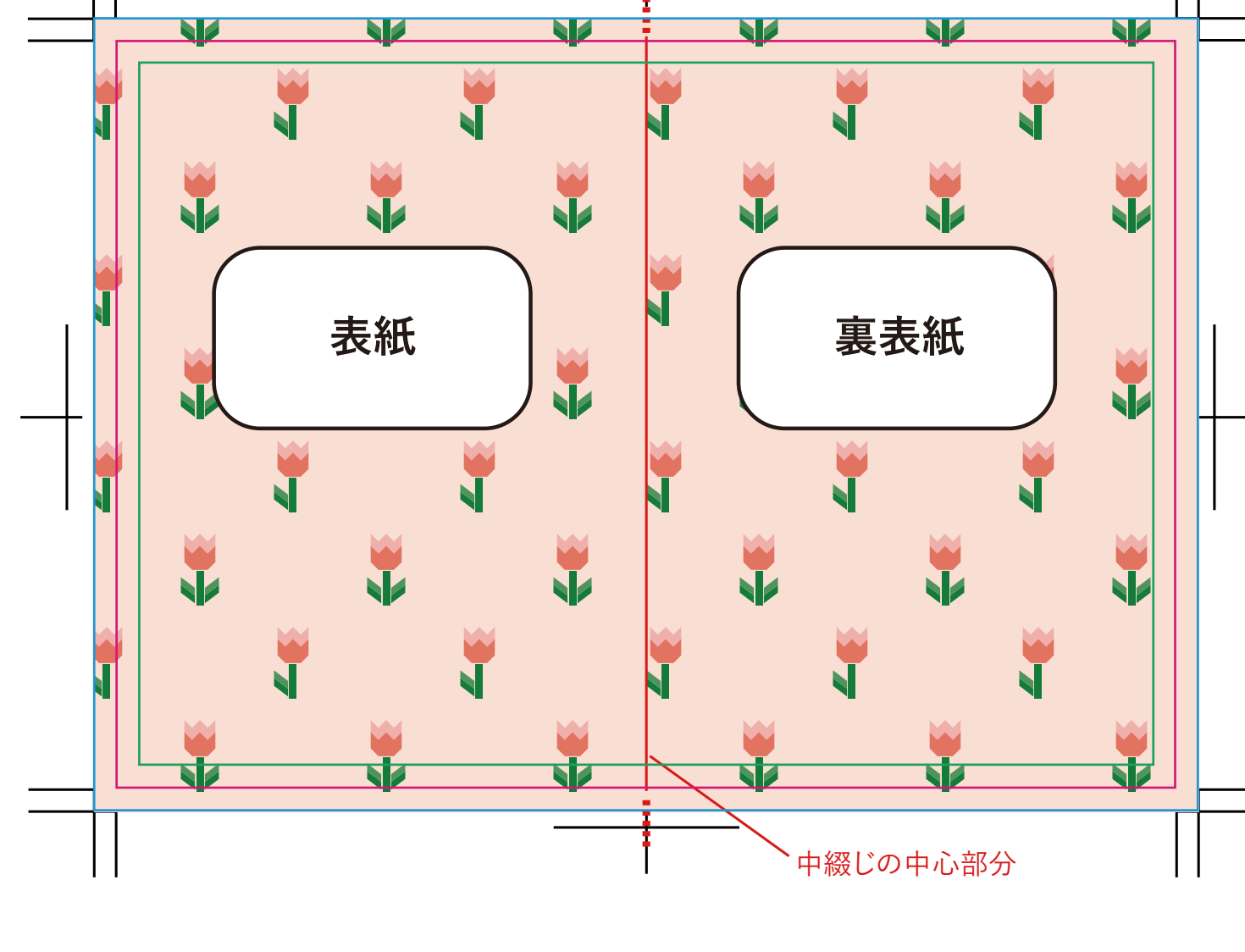
中綴じ製本のテンプレートは、見開きの状態になっております。

綴じ部分のガイド線がありますので、綴じ向きに注意してデザインをしてください。

< 左綴じの場合 >



< 右綴じの場合 >



Illustrator で作成される方へ

印刷用 PDF の保存方法

印刷用の PDF へ保存する方法をご説明いたします。

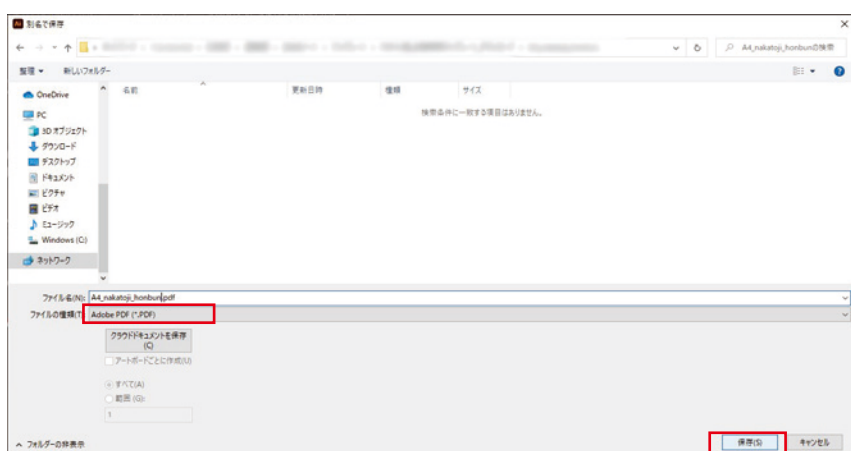
保存する際は、ご一読いただきますようお願い申し上げます。

Illustrator CS3 以前のバージョンについてはサポート対象外となっております。

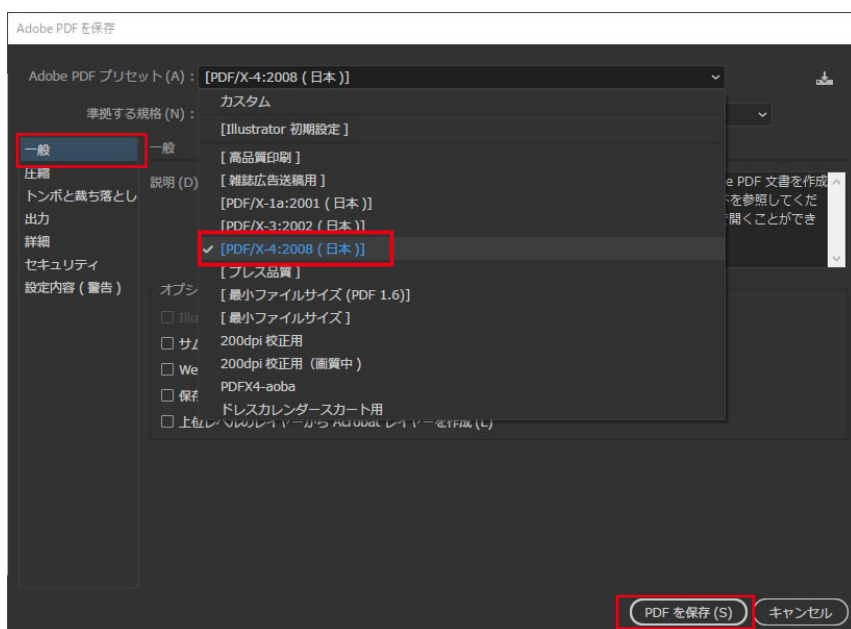
その為、保存方法やエラーについてはお答えしかねますので、ご容赦ください。

■PDF 保存方法 <Windows の場合>

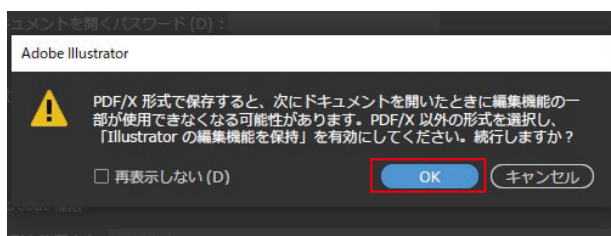
- ①「別名で保存」→保存時のファイルの種類は「Adobe PDF」を選択する。



- ②「一般」→AdobePDF プリセット「PDF/X-4：2008」を選択する。

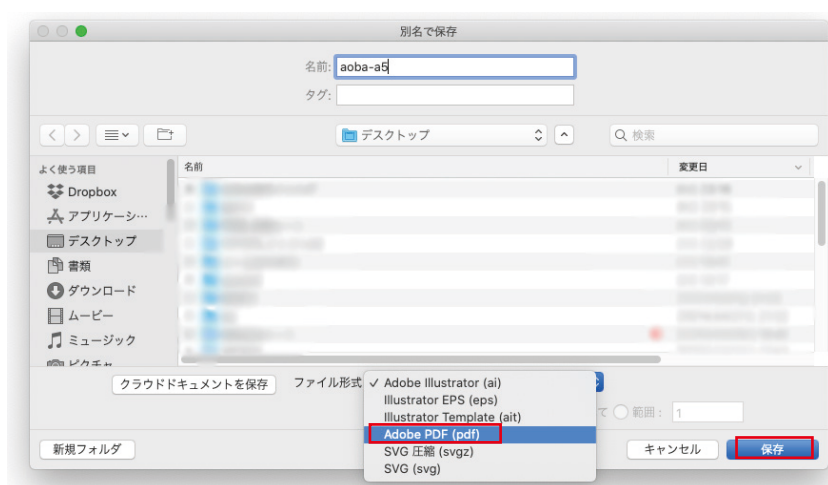


- ③「OK」で保存します。

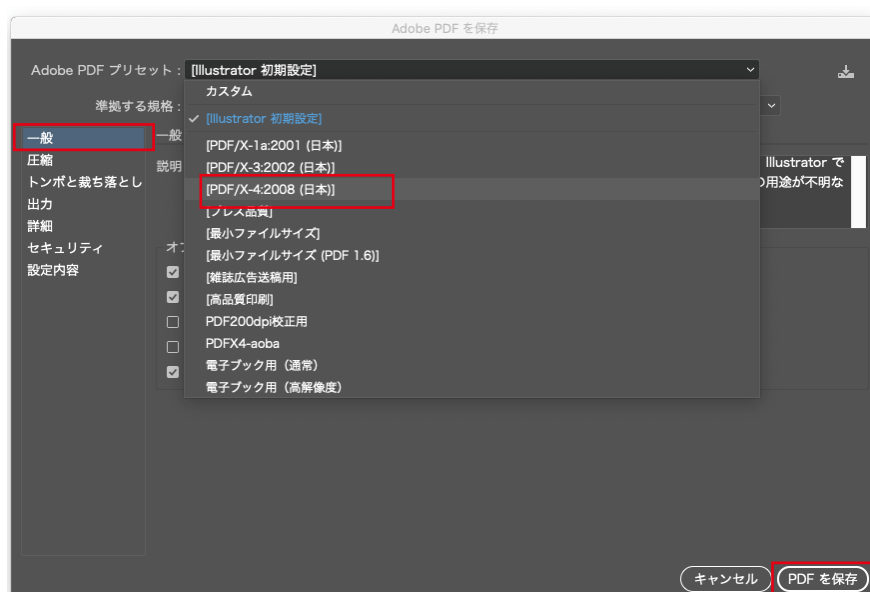


■PDF 保存方法 <Mac の場合>

- ①「別名で保存」→保存時のファイルの種類は「Adobe PDF」を選択する。



- ②「一般」→AdobePDF プリセット「PDF/X-4：2008」を選択する。



Illustrator で作成される方へ

入稿前のセルフチェック

- ☐ カラーモードは CMYKになっていますか？
- ☐ 塗り足し位置まで絵柄がありますか？(全面に画像や色が入る場合)
- ☐ 配置した画像の画質に問題はありませんか？
- ☐ 画像は埋め込みにしましたか？
- ☐ フォントはアウトライン化しましたか？
- ☐ 綴じ向きに合わせたデザイン位置になっていますか？
- ☐ 「template」 レイヤーは削除しましたか？
- ☐ PDF形式で保存する際に、「PDF/X-4:2008」を選択しましたか？
- ☐ 保存した PDFデータを開き、制作意図の通りになっていることを確認しましたか？

■PDF の確認には以下のソフトウェアが使用できます。



< Adobe Acrobat Reader >

PDF ファイルの閲覧用ソフトウェア。

Adobe 社のサイトより無料でダウンロードすることができます。

<https://get.adobe.com/jp/reader/>

AdobeのAcrobat Reader以外にも、多くのソフトウェアがありますので、お好みのソフトをお使いください。

※入稿前に、ソフトから書出した PDF データの精査・確認校正をお願いします。
※印刷データに不備があった場合、印刷トラブルや納品日が遅れる原因となりますのでご注意ください。